



第65回神奈川県合唱祭

第65回神奈川県合唱祭が、6月11日・12日・25日・26日の4日間、神奈川県立音楽堂で行われました。初出演の6団体を含め、全部で106団体、約1800人のみなさんにご参加いただきました。講習会は、例年の小学校、中学校、高等学校のNHK全国学校音楽コンクール講習会のほか、今回初めての企画として、「小学校指導者育成講習会」が行われました。

合唱祭は、今年も、更衣やリハーサルができず、舞台上はマスク着用や人数制限、立ち位置の指定など、新型コロナウイルス拡大防止対策が必要で、参加いただいたみなさんには、多少のご不便があったことと思います。しかし、どの団体の演奏も歌う喜びや楽しさを、からだいっぱい表現されていたように感じました。また、今回は一般のお客様にもご入場いただき、演奏前、演奏後、客席から大きな拍手を送っていただきました。この拍手で、気持ちよく演奏ができた方も多かったのではないのでしょうか。少しずつですが、以前の合唱祭の雰囲気に戻ってきたように感じました。

さて、今回初めて行いました「小学校指導者育成講習会」は、小学校で指導されている方、また、学生指揮者や合唱団の一般の団員の方など、20余名の方々にご参加いた

だき、講師の金田先生、大谷先生との対話形式で進行していきました。日ごろの指導上の悩みごと相談や、受講生の中から指揮者を立てて、課題曲を歌い、指導上のポイントを解説していただきました。短い時間ではありましたが、学びの多い時間になったのではないかと思います。

来年は2023年6月10日・11日・24日・25日に開催予定です。さまざまな制約が解けて、自由に歌えるようになっているといいですね。また、来年、音楽堂でお会いしましょう!

合唱祭実行委員会 副実行委員長 菊井 勝也

◆合唱祭講師

- 6月11日(土) 土田 豊貴(作曲家)
- 6月12日(日) 金田 典子(指揮者)
- 6月25日(土) 三宅 悠太(作曲家)
- 6月26日(日) 大田 桜子(作曲家)

◆合唱講習会講師

- 6月12日(日) 小学校
大谷 研二(指揮者) 金田 典子(指揮者)
- 6月25日(土) 中学校・高等学校
大谷 研二(指揮者)

講師の先生方から感想をいただきました

◆大谷 研二 先生

私が担当した講習の内、小学校指導者講習会は時間が短かったために、必要と思われる幾つかの基本的な事柄にざっと触れる事で終わった感じでしたが、中学校、高校の講習会は、生徒の皆さんの反応の良さがとても印象的な時間になりました。先ず、この日は大変暑い日であったにもかかわらず、遠くから集まり、集中して熱心に講習に取り組む彼らの姿に感心しましたし、こちらが度々投げかける問いかけに、素早く鋭い反応を返してきてくれたので、私自身が楽しめる講習会になりました。例えば、「この曲の魅力って何だと思う?」という甚だストレートな問いかけ…。これって意外に改まって考えない事かもしれないけれど、重要な事ですよ。これに対して「このテキストの意味を、こうやって表現しているところ」とか「このハーモニーの進行が好きだ」とか…。色々な反応してくれました。「大谷先生は、どう思いますか?」と、こちらにふってきたりも…。高校生への問いかけとして「音楽の楽しみ方って、どんな種類があるかな?」という問いかけには、「聴く楽しみ」「演奏する(歌う)楽しみ」「作曲する楽しみ」、と来て、「仲間と一緒に音楽の魅力を語り合っ楽しむ」が出て来て嬉しくなりました。自分一人で「良いね」だけでなく「音楽を誰かと心から共有する楽しみ」に気づいて欲しかったからです。これに、「音楽を、もっともっと識る楽しみ」が出て来て完璧!この日の若者達に拍手!

講習会参加者 インタビュー

大谷先生の「お悩み相談コーナー」で質問された
湘南高校学生指揮者 中澤さん(2年生)

練習で自分の指揮に団員を集中させるコツを、実際に指揮台に立ち、大谷先生からご指導いただきました。先生から発せられる物凄いオーラ、スピード感を肌で感じとても感動しました。練習で実践できるように頑張ります。

◆三宅 悠太 先生

有観客では3年ぶりの開催となった、今年の神奈川県合唱祭。講評者として、各団体の演奏を想像を巡らせつつ拝聴しました。中高生からシニアに至るまで、文化を支える裾野を肌で感じる連続で、コロナ禍ではありますが、現場がこうして動くことがどれだけ希望の光であるのか、ステージ上で輝く出演者の皆様の様子に接しながら実感するばかりでした。神奈川県立音楽堂はレトロなホールで響きはデッド。その分、舞台上での音楽のやりとりや呼吸が生々しく臨場感豊かに伝わってきまして、各団体の温度感のようなものをダイレクトに受け取る感覚に包まれました。今年度の合唱祭は週をまたいで4日間開催され、のべ106団体、約1800人がご参加されたとのこと。来年は輪がさらに広がりますようにと祈りつつ、余韻と共に横浜を後にしました。皆様ありがとうございました。

◆大田 桜子 先生

合唱祭当日は、まだ6月というのに日差しの強い猛暑日の1日でしたが、涼しく、良い響きの「木のホール」で皆様と共に楽しい時間を過ごさせていただきました。コロナがなかなか終息しない中、比較的制限が緩和された時期でしたので、一般のお客様も交代制で入れるという、久しぶりに賑やかな合唱祭でした。ここ2年間は中止になったり、会場にお客様はなく、また出演者もゆっくり座って他の団体を聴くこともできないという、大きな楽しみを奪われた合唱祭ばかりでしたので、今回はとても嬉しく、皆さんの歌声を聴いているだけで幸せになりました。(それでは講師の役目になりませんが)演奏を聴いて感じた事は、練習もなかなかできなかったはずなのに、何てレベルの高い演奏だろうと感心する団が多数あった事です。また練習がしたくても大変だったのに違い、と少し感じる演奏もありましたが、さすがに神奈川県合唱祭だけあって、高いレベルを皆さんキープしていらっしゃる事に感心いたしました。そして今回一番感じた事は、どの団もステージで歌える喜び、また聴いてもらう人が客席に大勢いる喜び、何よりも仲間と一緒に合唱できる喜びが、マスク越しに伝わってきた事です。合唱の素晴らしさを感じることもできる、心に残る1日となりました。



小学校指導者講習会



合唱祭実行委員

第45回全日本おかあさんコーラス関東支部大会

7月2日(土)3日(日)の両日、静岡県の三島市民文化会館にて「第45回全日本おかあさんコーラス関東支部大会」が開催されました。響きの豊かなホールで、神奈川県から出場した9団体がのびのびと美しい演奏を披露しました。久しぶりに衣装を身に着け、会場内を移動する皆さんの表情は晴れ晴れとしていて、やっと戻ってきた舞台の姿に感慨深いものがありました。

神奈川県の出場団体の選考結果は以下の通りです。(出演順)

全国大会には、優秀賞受賞団体から抽選で、ラ・カンパネラの皆さんが選ばれました。

優秀賞 ●湘南はまゆう ●ボカ・グランデ ●ラ・カンパネラ ●高津市民合唱団 ●女声合唱団^{SHO}「松」

優良賞 ●コール高森 ●ブルーポロニア ●フラウエンコア・ヴォンネ **大会賞** ●鶴沼エコー

初出場!初優秀賞受賞!!!に歓喜

長らく混声合唱にのみ取り組んできた私達にとって、女声合唱への挑戦は冒険と言えるものでした。練習では、まず3声の調和を図り発語をしっかりと歌詞を伝えることを目標としました。そして、神奈川大会後は明治の先人が編んだ詩の意味をより噛みしめて、さらに豊かなハーモニーを奏でることを目指しました。迎えた関東大会は全てが初めてで、不安と緊張でいっぱいでしたが、ホールの素晴らしい



音響に助けられ、最高にのびのびと気持ちよく歌うことができました。そして結果は、予想もなかった優秀賞!練習中の留守番の男声陣も、吉報に大喜びしてくれたそうです。今回の受賞は偏に混声合唱団にも道を開いてくださった県連の皆様、経験浅い私たちにぴったりの選曲でご指導くださった岩本先生、流麗な音色で楽曲の世界にずっと導いてくださった岩本晃子先生のおかげと心より感謝いたしております。「合唱はやっぱり最高!」を実感できた1日でした。

高津市民合唱団 日比野 美幸

第45回全日本おかあさんコーラス全国大会

第45回全日本おかあさんコーラス全国大会が、8月27日(土)28日(日)の二日間、東京の昭和女子大学人見記念講堂で開催されました。有観客での開催は3年ぶり。神奈川県からはラ・カンパネラが出場、ひまわり賞を受賞しました。

3年ぶりに開催された全国大会、去年は浜松での大会が中止となりオンラインで参加したので、カンパネラにとっては7年ぶりのリアル出場となりました。コロナ禍にあっても会場が閉鎖になった時以外は活動を続け、関東支部大会では勝利の女神も微笑んでくださり念願の全国大会出場となりました。ステージでは、なかにしあかね作曲の「大地の詩」「心の扉」の曲集より「麦を刈る乙女」「心の扉」の2曲を選曲。大切な仲間と共に、今



ここで歌えることの喜びと感謝、ウクライナカラーの衣装にも込めた平和への願いを、気持ちをひとつにして歌いあげることができました。ひまわり賞をいただいたことは私たちにとって大きな励みであり、来年の30周年コンサートに向けてまた一歩前に進んでいく力になります。これからも妥協することなく、豊かな表現、美しいハーモニーを求めて歌い続けていきたいと思えます。

ラ・カンパネラ 小山 明子

第65回神奈川県合唱コンクール

8月20日(土)、21日(日)の2日間、神奈川県立音楽堂にて、第65回神奈川県合唱コンクールが開催されました。今年も新型コロナウイルスの感染が拡大する中での開催となり、音源審査の準備も整えておりましたが、コンクール開催が3年ぶりに音楽堂に帰って来られた今回、参加いただいた45団体(小学校2、中学校11、高等学校19、大学職場一般12、シード1)すべてが会場演奏で審査を行うことができました。感染予防対策として、今年も参加団体へはマスク着用での演奏をお願いし、更衣やリハーサルも行いませんでした。また舞台上の人数制限が40名(指揮者・伴奏者等は除く)ということで、41名以上の団体については曲間でメンバー入れ替えの工夫をお願いしました。そんな中で良かったことは、皆様

のご協力のもと有観客で開催することができ、2日間で延べ1,000人以上のお客様にご来場いただけましたことです。いまだ従来のコンクールとは異なる条件の中ですが、参加された皆さまがそれぞれにお力を発揮され、客席のお客様おひとりおひとりの心に皆さんの歌声が届いていたと思います。少しずつ前進し、来年は今年よりも良い環境で開催ができますことを願いつつ、引き続きより良いコンクール運営に努めてまいります。最後に開催にあたり、審査員の先生方、参加団体の皆さま、スタッフやすべての関係者の皆さまに多大なるご協力をいただきましたことを改めてここに感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。

コンクール実行委員長 遠藤 智恵子

神奈川県合唱コンクール講評 柳嶋 耕太 先生

2年前にリモート合唱コンクールで審査を担当し、皆さんからパワーをもらいましたが、今回実際の舞台を見ることができて感無量です。コンクールが有観客で戻ってきたこと、皆さんと共有できることが何より素晴らしい。順位は便宜上決めなくてはならないですが、本質の部分で差はありません。皆さんにおめでとうと言いたいです。講評ということで、皆さんの演奏がよりよいものになるヒントをお伝えしたい。

- ①ルネサンスの課題曲では、リズムを譜面からビートを生む作り方も可能ですが、旋律や旋法のことも考えてほしい。5度から1度、8度、3度に向かっていくイメージがエネルギーになる、その視点を加えるとより楽しくなると思います。
- ②課題曲と自由曲の間の取り方ですが、その曲を歌う自然な空気感があるといい。急いでいる感じや事務的な感じを少し工夫すると、見えてくる風景が変わると思います。
- ③外国語の発音に気を付けたい。文章の流れの中での大切な言葉、節をイメージして流れを作る。ハーモニーと言葉が流れる面白さを楽譜を読む中で発見してほしい。もっと楽しめるようになると思います。

審査員の先生方



黒川 和伸 先生(20日のみ)



柳嶋 耕太 先生(21日のみ)

清水 敬一 先生

桑原 妙子 先生

第65回 神奈川県合唱コンクール 審査結果

第65回 神奈川県合唱コンクール 審査結果					
部門	出演順	団体名	賞	推薦団体 全国大会	
小学校	1	川崎市立南生田小学校合唱団	金賞		
	2	川崎市立坂戸小学校合唱団	金賞	○	
高校A	3	県立多摩高等学校合唱部	銅賞		
	4	中央大学附属横浜中学校・高等学校 合唱部	銀賞		
	5	慶應義塾湘南藤沢中・高等部合唱部	銅賞		
	6	神奈川県立海老名高等学校合唱部	金賞	○	
	7	神奈川県立相模原中等教育学校コーラス部	銅賞		
	8	神奈川県立湘南台高等学校合唱部・県立愛川高校合唱部	銅賞		
	9	洗足学園中学高等学校合唱部	銀賞		
	10	神奈川県立麻生総合高等学校合唱部	銅賞		
	11	日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ	金賞	○	
	12	北鎌倉女子学園コーラス部	銀賞		
	13	清泉女学院高等学校音楽部	金賞	○	
	14	相模女子大学高等部合唱部	銅賞		
	15	神奈川県立相模原弥栄高校合唱団	銀賞		
	16	県立生田高校グリークラブ	銀賞		
	17	鶴沼高等学校合唱部	銀賞		
	18	青山学院横浜英和中学高等学校コーラス部	銅賞		
	19	法政大学第二中・高等学校 合唱部	銅賞		
	高校B	20	県立湘南高校合唱部	金賞	○
		21	桐光学園高等学校合唱部	金賞	○

第65回 神奈川県合唱コンクール 審査結果				
部門	出演順	団体名	賞	推薦団体 関東大会
中学混声	1	横浜国立大学教育学部附属鎌倉中学校	金賞	○
	2	横浜市立緑が丘中学校合唱部	銀賞	
	3	桐光学園中学校合唱部	銅賞	
中学同声	4	厚木市立南毛利中学校 合唱部	銅賞	
	5	海老名市立大谷中学校合唱部	銀賞	
	6	横浜市立大綱中学校	銀賞	
	7	横浜市立瀬谷中学校 合唱部	銅賞	
	8	神奈川県立学園中学校女声合唱団	金賞	○
	9	横浜市立原中学校合唱部	銀賞	
	10	海老名市立今泉中学校	金賞	○
	11	清泉女学院中学校音楽部	金賞	○
大学ユース／室内／混声／同声	12	合唱団インテグラルズ 【大学ユース】		
	13	えびなユースクワイア 【大学ユース】		
	14	Healing Friends 【室内】	金賞	○
	15	緑フラウエンコール 【同声】	金賞	○
	16	TAMA STAR SINGERS 【室内】	銀賞	
	17	湘南ユースクワイア 【大学ユース】	金賞	○
	18	横浜国立大学グリークラブ 【同声】		
	19	高津市民合唱団 【混声】		
	20	富士通川崎合唱団 【混声】		
	21	湘南はまゆう 【同声】	金賞	○
	22	合唱団たまとも 【室内】	銅賞	
	23	かながわフリーダム・シンガーズ 【室内】		
シード	24	La Pura Fuente 【同声】		○

〈2日間を通しての最優秀演奏団体〉

全日本合唱連盟理事長賞・神奈川県知事賞

清泉女学院高等学校音楽部



コンクール実行委員

リレー
エッセイ
No. 38

指揮者の 『ここだけの話』



指揮者だからこそ味わえる・・・味わってしまうおもしろエピソードを
リレー形式で書いていただく人気のコーナー。今回は黒川 和伸先生です。

素敵な出会い

神奈川県合唱連盟に所属する合唱団員の皆さま、はじめまして、合唱指揮者の黒川和伸です。私は現在、千葉県を中心に合唱指揮者を仕事としています。また、川崎市麻生区にある昭和音楽大学にて講師として合唱を教えています。

今回、「指揮者のここだけの話」というお題でエッセイ執筆のお話をいただきましたので、指揮者としての活動の中で最近味わったエピソードについてお話させていただきます。

さる6月11日(土)、北とぴあさくらホールにて私が指揮者を務める合唱団「VOCE ARMONICA」がNHK全国学校音楽コンクール課題曲講習会高等学校部門の講習会モデル合唱団を務めさせていただきました。講師は藤井宏樹先生、課題曲を作曲された松本 望先生、そしてピアノは浅井道子先生という豪華な講習会でした。

題材となったのは課題曲「無音が聴こえる(詞:住野よる／曲:松本 望)」、講師の先生方と合唱団の事前リハーサルや打ち合わせはなく、舞台袖でまさに「はじめまして」。舞台上ではじめてアンサンブルをすることになっていました。

講習がはじまり、双方多少の緊張の中振り下ろされた藤井宏樹先生のタクトは、まど・みちおさんの詩「うたをうたうとき」の一節にあるように「うたが いきたい ところへ うたよりも はやく そして あとから たどりつく うたをやさしく むかえてあげるのです」という言葉がピッタリのデレクションで、私たち合唱団にとってはまさに「からだを めいで ころろ ひとつに なって かるがる とんで」いった、

というような体験となりました。

そしてなんとといっても浅井先生のピアノ!舞台ではじめてアンサンブルしているとは思えない。「ずっと前から、いつも寄り添ってくださっていたのではないかと感じるほど、筆舌に尽くし難いほど自然な佇まいのアンサンブルでした。松本先生と藤井先生の予定調和的でないハイレベルな楽曲分析談義もドキドキワクワクしました。

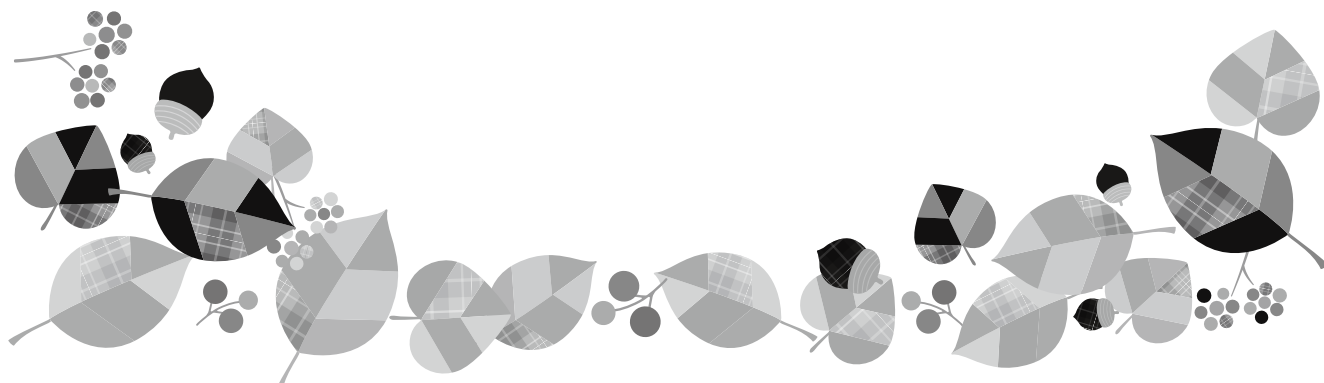
合唱指揮者をしていて大きな喜びを感じることは、自分の合唱団のメンバーに「良い合唱作品と出会ってもらうこと」、そして「良い音楽家と出会ってもらうこと」ですが、今回の機会はそのふたつが実現したとても喜ばしい機会となりました。今後も自分の合唱団のメンバーに素敵な「出会い」を届けられるよう、顔晴りたいと思います。



◆◆◆ 次回は石橋遼太郎先生にお願いしました。 ◆◆◆

コンサートガイド

<p>10/29 (土)</p>	<p>Diamond Family (松村努指揮の合唱団11団体の合同) Diamond Concert Vol. II 18:00～ ミューザ川崎シンフォニーホール 入場料：S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 お問合せ：御子柴 090-8817-1770 http://sho-phil.com/ 300人の大合唱によるVerdi "Requiem" "Te Deum" 豪華ソリスト陣にもご期待ください！</p>
<p>11/11 (金)</p>	<p>シーサイド・グレイスフル・シンガーズ 第12回定期演奏会 14:00～ 磯子区民文化センター 杉田劇場 5階ホール 入場料：1,500円 お問合せ：山本 michiyo-yamamoto@nifty.com 指揮：吉田 千鶴子 ピアノ：福井 由紀 「フォスターアルバム」 「あなたへのうた」 アフリカンソング</p>
<p>11/16 (水)</p>	<p>ヌオーヴァ女声合唱団 ヌオーヴァ合唱コンサート17 14:00～ 逗子文化プラザホール なぎさホール 入場料：1,500円 お問合せ：久富 045-896-2382 指揮：土居 規子 吉田 孝古磨 ピアノ：平林 留貴子 パーカッション：篠崎 智 中田 喜直作曲「心の花園」他</p>
<p>12/25 (日)</p>	<p>小田原男声合唱団 小田原市民ホール開館記念「市民優待企画」事業 小田原男声合唱団第51回定期演奏会 16:00～ 小田原三の丸ホール 大ホール 入場料：1,000円 お問合せ：杉本 090-4677-6315 斎藤 0463-63-3629 http://www.odadan.org 指揮：辻 秀幸 村田 雅之 ピアノ：中根 希子 朗読：土居 裕子 「山に祈る」 「雪国にて」他</p>
<p>12/25 (日)</p>	<p>Trinity Trinity 20th Concert 19:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料：2,000円 お問合せ：遠藤 090-2722-3538 委嘱1作目にあたる「種子はさへづる」ほか信長作品、また団員の子どもたちとくるみ割り人形を演奏します。</p>
<p>2023年 2/14 (火)</p>	<p>ボカ・グランデ 第18回定期演奏会 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料：1,000円 お問合せ：吉原 0466-35-3010 指揮：名島 啓太 ピアノ：久野 圭子 田中 達也「桜の花びらのように」 周藤 諭 Missa 昭和平成令和のJ-POP 等</p>



☆コンサートガイド掲載要綱☆

◆無料掲載：「コンサートガイド」県連加盟団体のコンサートのお知らせです。

県連ホームページより申込み用紙をダウンロードしてご利用ください。

①合唱団名 ②演奏会名称 ③開催日時 ④会場 ⑤入場料等 ⑥問合せ連絡先 ⑦コメント(50字以内)の項目を記入の上、メール、Faxまたは郵送にて編集部までお申し込み下さい。無料掲載は演奏会1件につき1回のみとなります。

◆有料掲載：1/8\$~¥2,500、1/4\$~¥5,000、1/2\$~¥10,000、1\$~半20,000 (未加盟団体は倍額となります)

ご希望のサイズで版下原稿を作成してお送り下さい。お送りいただいたデータをそのまま掲載いたします。内容は基本的に自由ですが、事務局が掲載にふさわしくないと判断したものにつきましてはお断りすることがあります。有料掲載と無料掲載の両方をご希望の場合はそれぞれにお申し込み下さい。メ切り厳守でお願いします。

カノン発行日	春号 4月10日	夏号 7月10日	秋号 10月10日	冬号 1月10日
原稿メ切	2月28日	5月31日	8月31日	11月30日

神奈川県合唱連盟の今後のイベント予定(2022年11月~2023年8月)

- 第28回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル 11月22日(火) 横浜みなとみらいホール 大ホール
- 「第55回メサイア演奏会」(主催:神奈川県立音楽堂) 12月11日(日) 神奈川県立音楽堂
- かながわユースコーラルフェスト2022 12月18日(日) 清泉女学院 講堂
- 第25回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 2023年1月21日(土)・22日(日) 神奈川県立音楽堂
- 第45回神奈川県合唱フェスティバル 2月5日(日) 神奈川県立音楽堂
- 第35回2023こどもコーラスフェスティバル in 茅ヶ崎
(第35回青少年合唱祭全国大会/第41回神奈川県ジュニア合唱祭) 3月25日(土) 茅ヶ崎市民文化会館
- 第46回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会 4月22日(土) 神奈川県立音楽堂
- 第66回神奈川県合唱祭(4日間) 6月10日(土)・11日(日)・24日(土)・25日(日) 神奈川県立音楽堂
- 第66回神奈川県合唱コンクール
(第78回関東合唱コンクール神奈川県大会) 8月19日(土)・20日(日) 神奈川県立音楽堂

編集
後記

合唱祭もコンクールも、会場にお客様が戻ってきました。実に3年ぶりになります。歌声が会場に響き、空気が変わっていく感覚がよみがえります。リハーサルや更衣ができないなど、まだまだ不自由なことはありますが、少しずつ光が見えてきますね。元気に歌い続けましょう!

編集長 青山 道代

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon カノン」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会
発行責任者 岩本 達明 編集責任者: 青山 道代

神奈川県合唱連盟・事務局

T231-0021 横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館4階

TEL: 045-681-6033 FAX: 045-662-5119

スタッフ常駐: 平日: 月火木金(休祝日を除く) 12:00~16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mailアドレス kanagawakenren@nifty.com

